



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 日工株式会社
 コード番号 6306 URL <http://www.nikko-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 辻 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 藤井 博 TEL 078-947-3141
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト・新聞記者向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	17,140	16.6	959	102.3	1,034	73.6	1,003	77.8
2019年3月期第2四半期	14,697	△9.0	474	△41.4	595	△35.6	564	△24.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 384百万円 (△17.8%) 2019年3月期第2四半期 467百万円 (△62.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	26.12	—
2019年3月期第2四半期	14.73	—

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	45,340	30,835	68.0	795.25
2019年3月期	43,969	30,414	69.2	793.76

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 30,835百万円 2019年3月期 30,414百万円

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2020年3月期	—	100.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	20.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で、株式分割を実施しております。2020年3月期（予想）の期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。なお、今回の修正は株式分割に伴うものであり、当初期末配当予想100円00銭からの実質的な変更はありません。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,700	12.3	2,300	61.2	2,500	58.5	2,000	48.7	52.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で、株式分割を実施しております。2020年3月期通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、今回の修正は株式分割に伴うものであり、当初通期予想1株当たり当期純利益の261円04銭からの実質的な変更はありません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	40,000,000株	2019年3月期	40,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,225,600株	2019年3月期	1,682,845株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	38,407,295株	2019年3月期2Q	38,298,935株

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足資料は2019年11月7日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米中貿易摩擦の影響や英国のEU離脱の行方を巡ってより一層不透明感を増しており予断を許さない状況となっています。一方でわが国経済は、政府と日銀による景気浮揚施策の継続を背景に、企業業績や雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いているものの経済の先行きについては、消費税増税などの景気への影響が懸念され、不透明な状況となりつつあります。

このような状況の中、当社グループに関係の深い建設関連業界は、引き続き、順調に推移しているものの、資材・物流価格の上昇や労働力不足による工事の遅延懸念といった問題は未だ解決しておらず、予断を許さない情勢が続いています。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は171億40百万円（前年同四半期比16.6%増）、損益面では連結営業利益9億59百万円（前年同四半期比102.3%増）、連結経常利益10億34百万円（前年同四半期比73.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益10億3百万円（前年同四半期比77.8%増）となりました。

なお、より適切な経営情報の把握及び四半期連結財務諸表の開示を行うため、連結子会社のうち決算日が12月31日である海外子会社2社（日工（上海）工程機械有限公司 他1社）については同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より、連結決算日である3月31日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。

この変更に伴い、当第2四半期連結累計期間は、2019年1月1日から2019年9月30日までの9ヶ月間を連結しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<アスファルトプラント関連事業>

国内の売上高は製品及びメンテナンス事業ともに、前年同四半期比減少しましたが、海外の売上高は、輸出の増加に加え、日工（上海）工程機械有限公司において第1四半期連結会計期間より四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更したこと等に伴い前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比10.6%増の86億67百万円となりました。

<コンクリートプラント関連事業>

製品の売上高は期初の受注残高が昨年度を上回っていたため、前年同四半期比増加しました。また、メンテナンス事業の売上高も前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比18.0%増の45億69百万円となりました。

<環境及び搬送関連事業>

環境製品、搬送製品ともに売上高は前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比23.2%増の13億53百万円となりました。

<その他>

仮設機材、破砕機、防水板の売上高が前年同四半期比で増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比34.6%増の25億49百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は453億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億71百万円の増加となりました。

流動資産は、310億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億54百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の30億39百万円、たな卸資産の10億97百万円、その他の1億32百万円それぞれ増加、受取手形及び売掛金の17億75百万円、電子記録債権の6億25百万円それぞれ減少したこと等によるものです。固定資産は、142億94百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億83百万円減少いたしました。主な要因は、建設仮勘定の2億36百万円、繰延税金資産の1億62百万円それぞれ増加、投資有価証券の8億65百万円減少したこと等によるものです。

負債は、145億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億50百万円増加いたしました。主な要因は、ファクタリング未払金の3億2百万円、電子記録債務の2億1百万円、未払法人税等の1億12百万円、流動負債のその他の3億96百万円それぞれ増加、未払金の1億11百万円、繰延税金負債の92百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、308億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億20百万円増加いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益10億3百万円の計上による増加、その他有価証券評価差額金4億85百万円の減少、配当金2億29百万円の支払いによる減少であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の69.2%から68.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,347	13,387
受取手形及び売掛金	10,731	8,955
電子記録債権	1,628	1,003
商品及び製品	1,190	1,362
仕掛品	3,903	4,606
原材料及び貯蔵品	933	1,156
未収消費税等	209	-
その他	453	585
貸倒引当金	△7	△12
流動資産合計	29,390	31,045
固定資産		
有形固定資産	6,507	6,859
無形固定資産	418	404
投資その他の資産		
投資有価証券	5,976	5,110
出資金	11	11
長期貸付金	6	11
繰延税金資産	576	738
その他	1,234	1,308
貸倒引当金	△152	△151
投資その他の資産合計	7,652	7,030
固定資産合計	14,578	14,294
資産合計	43,969	45,340

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,270	2,370
電子記録債務	938	1,139
ファクタリング未払金	2,449	2,751
短期借入金	1,532	1,491
未払法人税等	421	534
未払金	572	461
賞与引当金	412	451
役員賞与引当金	52	6
受注損失引当金	35	42
その他	2,095	2,491
流動負債合計	10,781	11,740
固定負債		
長期借入金	186	259
繰延税金負債	98	5
役員退職慰労引当金	135	134
退職給付に係る負債	2,010	2,035
その他	342	328
固定負債合計	2,773	2,764
負債合計	13,554	14,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,197	9,197
資本剰余金	7,808	7,918
利益剰余金	12,049	12,822
自己株式	△576	△420
株主資本合計	28,478	29,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,010	1,524
為替換算調整勘定	163	23
退職給付に係る調整累計額	△238	△230
その他の包括利益累計額合計	1,935	1,317
純資産合計	30,414	30,835
負債純資産合計	43,969	45,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	14,697	17,140
売上原価	10,864	12,414
売上総利益	3,832	4,725
販売費及び一般管理費	3,358	3,766
営業利益	474	959
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	114	108
その他	40	29
営業外収益合計	156	138
営業外費用		
支払利息	20	26
固定資産処分損	1	0
為替差損	5	28
損害賠償金	4	4
その他	3	4
営業外費用合計	35	63
経常利益	595	1,034
特別利益		
投資有価証券売却益	309	454
特別利益合計	309	454
特別損失		
投資有価証券売却損	-	4
出資金評価損	44	-
特別損失合計	44	4
税金等調整前四半期純利益	860	1,484
法人税、住民税及び事業税	277	552
法人税等調整額	19	△70
法人税等合計	296	481
四半期純利益	564	1,003
親会社株主に帰属する四半期純利益	564	1,003

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	564	1,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	△485
為替換算調整勘定	△78	△140
退職給付に係る調整額	3	7
その他の包括利益合計	△96	△618
四半期包括利益	467	384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	467	384

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。